

2025年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社 アマダ 上場取引所 東  
 コード番号 6113 URL <https://www.amada.co.jp>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 山梨 貴昭  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役常務執行役員（氏名） 三輪 和彦 (TEL) 0463-96-1111  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け) (百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	274,831	△3.6	31,332	△22.2	32,324	△20.8	20,486	△27.2	20,365	△27.3
2024年3月期第3四半期	285,217	10.2	40,256	15.0	40,796	18.8	28,158	16.1	28,011	16.5

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 32,784百万円(△20.0%) 2024年3月期第3四半期 40,958百万円(57.4%)

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	61.68	—
2024年3月期第3四半期	81.51	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	653,146	528,791	524,110	80.2
2024年3月期	681,053	534,396	529,661	77.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2025年3月期	—	31.00	—		
2025年3月期(予想)				31.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属 する当期利益	基本的1株当たり当期 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	405,000	0.4	53,000	△6.2	36,000	△11.4
						111.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社(社名) 一、除外 1社(社名) 株式会社アマダウエルドテック

(注) 当社は、2023年11月9日付で締結した合併契約に基づき、2024年4月1日付で当社の完全子会社であった株式会社アマダウエルドテックを吸収合併したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	341,115,217株	2024年3月期	341,115,217株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	17,220,672株	2024年3月期	6,754,816株
------------	-------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	330,201,330株	2024年3月期3Q	343,664,814株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 期末自己株式数には、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式を含めております(2025年3月期3Q 158,100株、2024年3月期 一株)。また、当該信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結損益計算書	9
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	10
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(セグメント情報)	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(重要な後発事象)	14
3. 補足情報	15
受注及び販売の状況	15

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは2030年に目指す姿として「長期ビジョン2030」を掲げ、2023年5月に2025年度までの3カ年計画「中期経営計画2025」を策定し、公表しました。この中期経営計画では①売上収益4,000億円の必達と収益性の改善、②長期成長戦略への活動開始、③資本政策(株主還元)の実施、④ESG経営・体制強化の4つの基本戦略方針により、継続的な成長と企業価値の向上に取り組んでいます。

当社グループを取り巻く環境は、地政学リスクやインフレの継続等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。このような中、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上収益は、274,831百万円(前年同期比3.6%減)となりました。国内では、内需を中心に緩やかな景気回復がみられるものの、中小企業では市場動向を見極めるため投資を控える動きがみられ、100,668百万円(前年同期比1.5%減)となりました。海外では、欧州や中国の景気低迷に加え、米新政権の動向による不透明感を背景に設備投資が抑制され、174,162百万円(前年同期比4.8%減)となりました。

営業利益は、為替影響や販売価格改善による効果はあるものの、減収影響のほか、生産調整に伴う操業度の低下や人件費の増加などにより、31,332百万円(前年同期比22.2%減)となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は20,365百万円(前年同期比27.3%減)となりました。

事業別・地域別の概況については、以下のとおりです。

(事業別売上収益、営業利益の状況)

事業別	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
金属加工機械事業					
売上収益	235,938	82.8	227,211	82.7	△3.7
(板金部門)	(211,471)	(74.2)	(204,569)	(74.4)	(△3.3)
(微細溶接部門)	(24,467)	(8.6)	(22,642)	(8.3)	(△7.5)
(調整額)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
営業利益	33,887	—	24,929	—	△26.4
金属工作機械事業					
売上収益	48,310	16.9	46,670	17.0	△3.4
(切削・研削盤部門)	(33,483)	(11.7)	(33,337)	(12.1)	(△0.4)
(プレス部門)	(14,826)	(5.2)	(13,332)	(4.9)	(△10.1)
(調整額)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
営業利益	5,666	—	4,644	—	△18.0
その他(注)					
売上収益	968	0.3	949	0.3	△2.0
営業利益	701	—	1,759	—	150.8
調整額					
売上収益	—	—	—	—	—
営業利益	—	—	—	—	—
合計(連結)					
売上収益	285,217	100.0	274,831	100.0	△3.6
営業利益	40,256	—	31,332	—	△22.2

(注) その他は、遊休地の有効利用を目的としたショッピングセンター等の不動産賃貸事業等です。

## ① 金属加工機械事業

売上収益は227,211百万円（前年同期比3.7%減）、営業利益は24,929百万円（前年同期比26.4%減）となりました。

## &lt;板金部門&gt;

地 域	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	71,469	33.8	70,669	34.5	△1.1
海 外	140,002	66.2	133,899	65.5	△4.4
（北米）	(64,201)	(30.3)	(60,931)	(29.8)	(△5.1)
（欧州）	(49,660)	(23.5)	(50,003)	(24.5)	(0.7)
（アジア他）	(26,140)	(12.4)	(22,963)	(11.2)	(△12.2)
合 計	211,471	100.0	204,569	100.0	△3.3

(注) 本表の地域別売上収益は、顧客の所在地別の売上収益です。（以下の表も同様。）

なお、当第3四半期累計期間における板金部門の地域別の経営環境は以下のとおりです。

日本：遅延していた受注残の消化が進んだことから前年同期比の減収幅は縮小しました。業種別では、OA・コンピュータ機器や半導体製造装置関連の設備投資が堅調に推移しましたが、工作機械や業務用空調機器関連が軟調でした。その結果、売上収益は70,669百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

北米：カナダは引き続き堅調に推移しておりますが、米国では次期政権の経済政策に対する先行き不透明感から一時的に停滞していた機械受注が回復したものの、電力供給や電気技師の不足を背景とした顧客工場の工事遅延により、機械の据え付けが遅れた影響で受注残の消化が遅延しております。その結果、売上収益は60,931百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

欧州：ドイツやイタリアでは、建設関連や自動車関連を中心に需要が低迷し、ドイツ経済の影響を受ける東欧地域も軟調に推移しました。一方、英国やフランスでは、これまでに積み上がった受注残を売上に転化したことで、前年同期比で売上が増加しました。その結果、売上収益は50,003百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

アジア他：インドでは引き続きインフラ関連が堅調であり、マレーシアでは半導体や建設関連の設備投資が好調でした。一方、中国では内需の低迷が続き、韓国では景気低迷に加え、政治不安も重なったことで設備投資意欲が低下するなど、全体的に厳しい状況が続いております。その結果、売上収益は22,963百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

## &lt;微細溶接部門&gt;

地 域	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	4,348	17.8	2,954	13.0	△32.1
海 外	20,118	82.2	19,688	87.0	△2.1
(北米)	(7,487)	(30.6)	(7,902)	(34.9)	(5.5)
(欧州)	(4,727)	(19.3)	(3,923)	(17.4)	(△17.0)
(アジア他)	(7,903)	(32.3)	(7,862)	(34.7)	(△0.5)
合 計	24,467	100.0	22,642	100.0	△7.5

国内では、自動車関連の回復の遅れなど、景気の持ち直しは足踏み状態が続いております。特に、電装品、電子部品、自動車部品、電装用モータ関連の需要回復には、もう少し時間を要する見込みです。海外では、米国での医療機器及び航空宇宙分野が安定して推移しております。

## ② 金属工作機械事業

売上収益は46,670百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益は4,644百万円（前年同期比18.0%減）となりました。

## &lt;切削・研削盤部門&gt;

地 域	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	14,381	42.9	15,908	47.7	10.6
海 外	19,102	57.1	17,429	52.3	△8.8
合 計	33,483	100.0	33,337	100.0	△0.4

国内では、自動車関連の停滞に伴い、主要取引先である鋼材卸売業者の需要が低下したものの、豊富な受注残に支えられ、売上は堅調に推移しました。一方、海外では、アジアにおいて前期にブレード値上げ前の駆け込み需要が発生した反動により、切削部門の売上は前年を下回りました。

## &lt;プレス部門&gt;

地 域	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	11,087	74.8	10,198	76.5	△8.0
海 外	3,738	25.2	3,133	23.5	△16.2
合 計	14,826	100.0	13,332	100.0	△10.1

国内では、自動車関連の停滞に伴い、中小企業を中心に設備投資に慎重な姿勢が続いております。海外では、中国において自動車関連及び通信機器関連が堅調に推移する一方、北米やASEANでは自動車関連の低迷の影響を受けております。

なお、各部門別の状況を合算した主要地域の状況は以下のとおりです。

(地域別売上収益の状況)

地 域	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減率 (%)
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	
日 本	102,242	35.8	100,668	36.6	△1.5
海 外	182,975	64.2	174,162	63.4	△4.8
(北米)	(81,045)	(28.4)	(77,225)	(28.1)	(△4.7)
(欧州)	(60,625)	(21.3)	(59,845)	(21.8)	(△1.3)
(アジア他)	(41,303)	(14.5)	(37,091)	(13.5)	(△10.2)
合 計	285,217	100.0	274,831	100.0	△3.6

## (2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

財政状態の概要及び分析は以下のとおりです。

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2024年12月31日)	増減
流動資産(百万円)	429,309	409,973	△19,336
非流動資産(百万円)	251,743	243,173	△8,569
総資産(百万円)	681,053	653,146	△27,906
負債(百万円)	146,656	124,355	△22,301
資本(百万円)	534,396	528,791	△5,605
親会社所有者帰属持分比率	77.8%	80.2%	2.4%pt

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ27,906百万円減少し、653,146百万円となりました。流動資産は主に営業債権の回収により、19,336百万円減少の409,973百万円となり、非流動資産は主に有価証券の売却等により、8,569百万円減少の243,173百万円となりました。

負債は主に営業債務の支払いサイトの短縮等により、前連結会計年度末と比べ22,301百万円減少の124,355百万円となりました。また資本については、四半期利益を獲得した一方で配当金の支払いや自己株式の取得等により、5,605百万円減少の528,791百万円となり、これらの結果、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末と比べ77.8%から80.2%と2.4%pt増加しました。

連結キャッシュ・フローの区別状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益を獲得した一方で、営業債務の支払いサイトの短縮等により、26,117百万円の収入(前年同期は、23,588百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却や償還等により、11,463百万円の収入(前年同期は、9,759百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いや自己株式の取得等により、36,131百万円の支出(前年同期は、30,046百万円の支出)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ2,180百万円増の95,600百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では2024年11月14日に公表した予想値に変更はありません。



## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	93,420	95,600
営業債権及びその他の債権	145,686	123,859
棚卸資産	146,587	152,764
その他の金融資産	32,994	25,848
その他の流動資産	10,621	11,899
流動資産合計	429,309	409,973
非流動資産		
有形固定資産	183,700	180,385
のれん	6,781	6,855
無形資産	12,610	12,808
持分法で会計処理されている 投資	919	697
その他の金融資産	25,868	21,479
繰延税金資産	12,388	11,774
その他の非流動資産	9,475	9,172
非流動資産合計	251,743	243,173
資産合計	681,053	653,146

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2024年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	63,800	38,870
借入金	8,236	13,093
未払法人所得税	8,069	4,764
その他の金融負債	3,651	4,247
引当金	2,104	2,057
その他の流動負債	42,484	43,161
流動負債合計	128,346	106,194
非流動負債		
その他の金融負債	10,945	10,825
退職給付に係る負債	3,374	3,685
引当金	8	8
繰延税金負債	995	897
その他の非流動負債	2,987	2,744
非流動負債合計	18,310	18,161
負債合計	146,656	124,355
資本		
資本金	54,768	54,768
資本剰余金	120,536	120,536
利益剰余金	311,076	312,625
自己株式	△8,760	△24,965
その他の資本の構成要素	52,039	61,145
親会社の所有者に帰属する 持分合計	529,661	524,110
非支配持分	4,735	4,681
資本合計	534,396	528,791
負債及び資本合計	681,053	653,146

## (2) 要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	285,217	274,831
売上原価	△159,282	△154,783
売上総利益	125,935	120,047
販売費及び一般管理費	△86,096	△90,264
その他の収益	972	2,172
その他の費用	△554	△622
営業利益	40,256	31,332
金融収益	3,513	1,960
金融費用	△3,175	△1,085
持分法による投資利益	201	115
税引前四半期利益	40,796	32,324
法人所得税費用	△12,638	△11,837
四半期利益	28,158	20,486
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	28,011	20,365
非支配持分	147	121
四半期利益	28,158	20,486
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	81.51	61.68
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

## (3) 要約四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期利益	28,158	20,486
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	286	5,180
項目合計	286	5,180
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	12,501	7,111
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する負債性金融資産	2	0
持分法によるその他の包括利益	10	4
項目合計	12,514	7,116
その他の包括利益合計	12,800	12,297
四半期包括利益	40,958	32,784
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	40,607	32,564
非支配持分	351	219
四半期包括利益	40,958	32,784

## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計		
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額	持分法によるその他の包括利益	合計			
2023年4月1日残高	54,768	143,883	288,300	△12,099	1,378	27,881	13	29,273	504,127	4,393	508,521
四半期利益	—	—	28,011	—	—	—	—	—	28,011	147	28,158
その他の包括利益	—	—	—	—	290	12,295	10	12,596	12,596	204	12,800
四半期包括利益	—	—	28,011	—	290	12,295	10	12,596	40,607	351	40,958
配当金	—	—	△17,603	—	—	—	—	—	△17,603	△187	△17,790
自己株式の取得	—	—	—	△14,098	—	—	—	—	△14,098	—	△14,098
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—	—	—	0	—	0
所有者との取引額等合計	—	0	△17,603	△14,097	—	—	—	—	△31,701	△187	△31,888
2023年12月31日残高	54,768	143,884	298,707	△26,196	1,669	40,176	24	41,870	513,033	4,558	517,591

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分									非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				合計		
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額	持分法によるその他の包括利益	合計			
2024年4月1日残高	54,768	120,536	311,076	△8,760	1,418	50,600	20	52,039	529,661	4,735	534,396
四半期利益	—	—	20,365	—	—	—	—	—	20,365	121	20,486
その他の包括利益	—	—	—	—	5,182	7,012	4	12,199	12,199	98	12,297
四半期包括利益	—	—	20,365	—	5,182	7,012	4	12,199	32,564	219	32,784
配当金	—	—	△21,910	—	—	—	—	—	△21,910	△273	△22,184
自己株式の取得	—	—	—	△16,205	—	—	—	—	△16,205	—	△16,205
自己株式の処分	—	0	—	0	—	—	—	—	0	—	0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	3,093	—	△3,093	—	—	△3,093	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	0	△18,817	△16,205	△3,093	—	—	△3,093	△38,115	△273	△38,389
2024年12月31日残高	54,768	120,536	312,625	△24,965	3,508	57,613	24	61,145	524,110	4,681	528,791

## (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	40,796	32,324
減価償却費及び償却費	13,830	14,438
金融収益及び金融費用	1,870	25
持分法による投資利益	△201	△115
固定資産除売却損益	95	△968
棚卸資産の増減	△16,364	△4,552
営業債権及びその他の債権の増減	12,137	24,841
営業債務及びその他の債務の増減	△7,799	△23,537
退職給付に係る負債の増減	△144	65
引当金の増減	308	△86
その他	△1,201	625
小計	43,326	43,060
利息の受取額	900	898
配当金の受取額	34	46
利息の支払額	△198	△142
法人所得税の支払額	△20,474	△17,745
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,588	26,117
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額	△2,054	2,019
有価証券の取得による支出	△9,000	△9,000
有価証券の売却及び償還による収入	9,500	14,800
投資有価証券の取得による支出	—	△32
投資有価証券の売却及び償還による収入	4,585	11,005
有形固定資産の取得による支出	△9,590	△5,436
有形固定資産の売却による収入	141	1,579
無形資産の取得による支出	△3,518	△3,530
その他	176	57
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,759	11,463
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,260	1,354
短期借入れの返済による支出	△1,419	△951
短期借入金の純増減額	4,742	4,738
長期借入れの返済による支出	△1,686	△762
リース負債の返済による支出	△2,070	△2,143
自己株式の取得による支出	△14,098	△16,205
配当金の支払額	△17,589	△21,887
非支配持分への配当金の支払額	△187	△273
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△30,046	△36,131
現金及び現金同等物に係る換算差額	329	731
現金及び現金同等物の増減額	△15,888	2,180
現金及び現金同等物の期首残高	98,556	93,420
現金及び現金同等物の四半期末残高	82,668	95,600

## (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 百万円)

	金属加工 機械	金属工作 機械	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	235,938	48,310	968	285,217	—	285,217
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—
合計	235,938	48,310	968	285,217	—	285,217
セグメント利益	33,887	5,666	701	40,256	—	40,256
金融収益						3,513
金融費用						△3,175
持分法による投資利益						201
税引前四半期利益						40,796

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	金属加工 機械	金属工作 機械	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
売上収益						
外部顧客からの売上収益	227,211	46,670	949	274,831	—	274,831
セグメント間の売上収益	—	—	—	—	—	—
合計	227,211	46,670	949	274,831	—	274,831
セグメント利益	24,929	4,644	1,759	31,332	—	31,332
金融収益						1,960
金融費用						△1,085
持分法による投資利益						115
税引前四半期利益						32,324

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、営業利益と調整を行っております。

3. その他の「セグメント利益」には、賃貸用不動産売却に伴い計上した売却益を含んでおります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式取得による企業結合)

当社は、2025年1月24日開催の取締役会において、株式会社エイチアンドエフ（以下「エイチアンドエフ」）の発行済株式の全てをカナデビア株式会社から取得し連結子会社化することについて決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社エイチアンドエフ

事業内容 プレス機械、各種自動化装置、制御装置の製造・販売及びアフターサービス

② 企業結合を行う主な理由

エイチアンドエフのプレス事業と当社の保有する中小型プレス機械との補完性や、販売基盤と加工ノウハウ等の活用により、事業機会の拡大、経営基盤の強化等、更なる企業価値向上が期待できるものと判断し、株式取得を行うことを決定いたしました。

当社グループは今後、当社が持つ中小型プレス機械とエイチアンドエフが持つ大型プレス機械との相互補完関係を構築し、商品ラインナップや顧客基盤の大幅な拡充及びレーザーブランピング装置をはじめとした高付加価値商品への資本の投下を実現してまいります。両社のシナジーを追求することによりプレス機械業界における当社グループのポジションをより強固なものとし、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

③ 企業結合日

2025年4月1日（予定）

④ 取得する議決権付資本持分の割合

100%

⑤ 被取得企業の支配を獲得した方法

現金を対価とする株式取得

(2) 主な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定しておりません。

(3) 取得対価の予定及び内訳

現金 17,700百万円

(4) 企業結合日における取得資産及び引受負債の公正価値

現時点では確定しておりません。

(5) 取得により生じるのれん

現時点では確定しておりません。



## 3. 補足情報

## 受注及び販売の状況

## 1. 受注状況

部門別	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)				当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)			
	受注高		受注残高		受注高		受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
板金部門	203,101	73.8	127,270	75.6	201,612	74.3	121,408	76.8
微細溶接部門	26,233	9.5	16,215	9.6	22,891	8.4	13,995	8.9
切削・研削盤部門	30,135	10.9	14,570	8.7	29,939	11.0	10,880	6.8
プレス部門	14,802	5.4	10,242	6.1	15,982	5.9	11,851	7.5
その他	968	0.4	—	—	949	0.4	—	—
合計	275,242	100.0	168,298	100.0	271,375	100.0	158,136	100.0

## 2. 販売実績

部門別	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
板金部門	211,471	74.2	204,569	74.4
微細溶接部門	24,467	8.6	22,642	8.3
切削・研削盤部門	33,483	11.7	33,337	12.1
プレス部門	14,826	5.2	13,332	4.9
その他	968	0.3	949	0.3
合計	285,217	100.0	274,831	100.0